

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2020年1月9日

商工中金

真空予冷庫を導入し、高原レタスの高付加価値化に取り組む 丸光協同組合様を金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（松本支店）は、丸光協同組合様（所在地：長野県東筑摩郡朝日村、代表理事：遠藤 今朝吉様）に対し、真空予冷庫の設置に必要な資金 8,200 万円のうち、初回支払いに必要な資金 1,600 万円を融資しました。

同組合は、日本一のレタス産地として名高い長野県川上村等の農家 10 名により設立されました。協同組織化をすることによって、個々では保有できない設備を組合として保有する等、事業経営を充実・強化し農産物の安定供給を図っています。

今回、同組合は、農林水産省の「産地パワーアップ事業助成金」等を活用し、販売先が求める鮮度が高いレタスを安定的に提供するため、真空予冷庫の新設を計画しました。真空予冷庫は、真空槽の気圧を下げ、短時間に温度を低下させることで農作物の品質が長期間保持され、遠隔地への輸送も可能となります。従来、不作を見越し多めに栽培し、豊作時には廃棄することもあった状況から、市場動向に合わせた出荷および農作物の高付加価値化によって、収益性の大幅な改善が見込まれています。

商工中金は、長野県中小企業団体中央会と連携して同組合の設立をサポート。また同組合の取り組みが、地域資源のブランド価値向上に加え、食品ロス削減と農業者の収益確保に寄与するものと考え、外部ヒアリングを含む綿密な事業性評価を実施し、無担保無保証で必要な資金を融資しました。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、地域経済の発展に貢献してまいります。

【丸光協同組合様の概要】

所在地	長野県東筑摩郡朝日村古見 3741 番地 1
代表者	遠藤 今朝吉様
出資金	100 万円
組合員数	10 名（2019 年 11 月現在）
設立	2019 年 11 月
業種	農産物の共同販売

